

科技高生が新東名工事現場見学 小山 基本構造や施工方法学ぶ

新東名高速道路の工事現場を見学した
科学技術高生たち〓小山町



科学技術高（静岡市葵区）都市基盤工学科の1年生41人がこのほど、小山町内を訪れ、新東名高速道の全面開通に向けた工事の現場を見学した。

現場を直接見て、工法などを学ぶ課外授業の一環。中日本高速道路などの協力を得て実現した。生徒らは、工事を進める大林道路の担当者から説明を受け、アスファルト舗装やコンクリート舗装などに関する材料や基本構造、施工方法などを学習。その後は実際に施工区間やトンネル内などを見学した。

富永太市さん(16)は「説明を受けた上で現場を見ることができ、工程が分かりやすく理解が深まった」と話した。